

文部科学省委託事業「音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究」

# 音声教材のサンプル集について

文部科学省では、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向け、教科書デジタルデータを活用した音声教材の効率的な製作方法等について実証的に研究しています。

これにより製作された音声教材の普及促進を図るため、音声教材のサンプル集(CD)を作成し、全国の市町村教育委員会や教科書センターに配布しています。



音声教材ってそもそもどんなもの？

どうやって使うのか、一度視聴してみたい。

うちの子に音声教材が有効かどうか試してみたい。

**このような場合は、音声教材のサンプル集を是非ご活用ください！**

## ○サンプル集は誰が視聴・利用できますか？

発達障害等により読み書きが困難な児童生徒やその保護者・学校関係者等、そのほか当該教材の普及促進を目的とした利用が可能です。

## ○サンプル集はどこで視聴できますか？

- ・平成27年度小学校教科書の内容を中心としたサンプル集：全国の教科書センター
- ・平成28年度中学校教科書の内容を中心としたサンプル集：都道府県・市町村教育委員会

## ○サンプル集はどのような内容ですか？

当時文科省の委託により音声教材を製作していた以下の3団体の音声教材をお試しで視聴することができます。

- 公益財団法人リハビリテーション協会の「マルチメディアデイジー教科書」
- 東京大学先端科学技術研究センターの「Access Reading」
- NPO法人エッジの「音声教材BEAM」



このほか、現在製作されている音声教材については、文部科学省ホームページをご覧ください。[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/kyoukasho/1374019.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1374019.htm)